



御堂筋周辺地域について (民間事業者の取組み)

御堂筋におけるエリアマネジメントについて

Beloved Street MIDOSUJI
上質なにぎわいと風格あるビジネス地区



一般社団法人 御堂筋まちづくりネットワーク 概要

設立経緯

東京の一極集中や、金融再編に伴う1階の空きスペースが増えはじめるなど、大阪の相対的な低迷感が増した2000年頃、沿道ビルの高さ制限緩和による建替促進や、御堂筋の活性化を目指す地元タウンマネジメント組織創設の議論が高まり、大阪市および関西経済連合会より立ち上げの支援を受け、有志25団体で2001年12月に設立。

持続的な活動に向けて、2017年7月、任意団体から一般社団法人へ移行。「都市再生推進法人」の指定を受けることも視野に入れた活動へと展開していく。

目的・事業

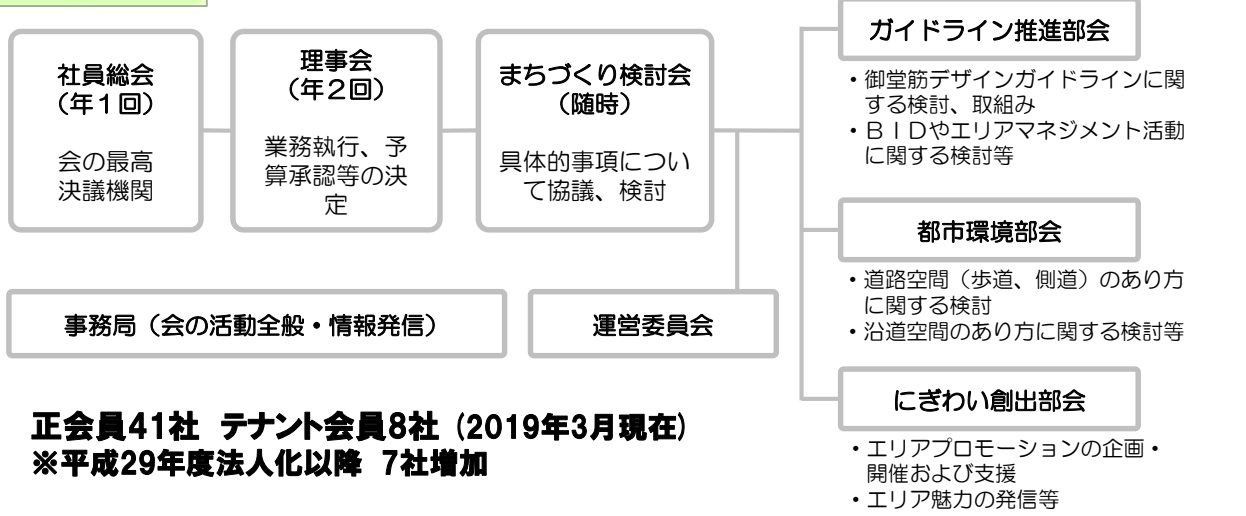
目的（定款 第4条）

- ・「活力と風格あるビジネスエリア」としてエリアの価値向上を図る
- ・地元視点からエリアの課題と改善策を検討し、行政や経済団体とのパートナーシップを図る

事業（定款 第5条）

- ①沿道景観・街路空間のあり方等についての検討・提言
- ②日常的なにぎわい創出、美化緑化
- ③御堂筋デザインガイドラインに関する活動
- ④エリア防災、エリアの安全安心に関する活動
- ⑤公共空間及び道路空間等における活動又は利活用
- ⑥財源確保のための事業
- ⑦エリアの情報発信
- ⑧会員相互の交流促進
- ⑨その他関連事業

組織体制



正会員41社 テナント会員8社 (2019年3月現在)

※平成29年度法人化以降 7社増加

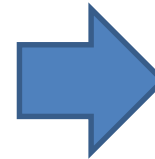


御堂筋のまちづくりに関する提言

① 2002年11月 御堂筋の高さ規制緩和を提言

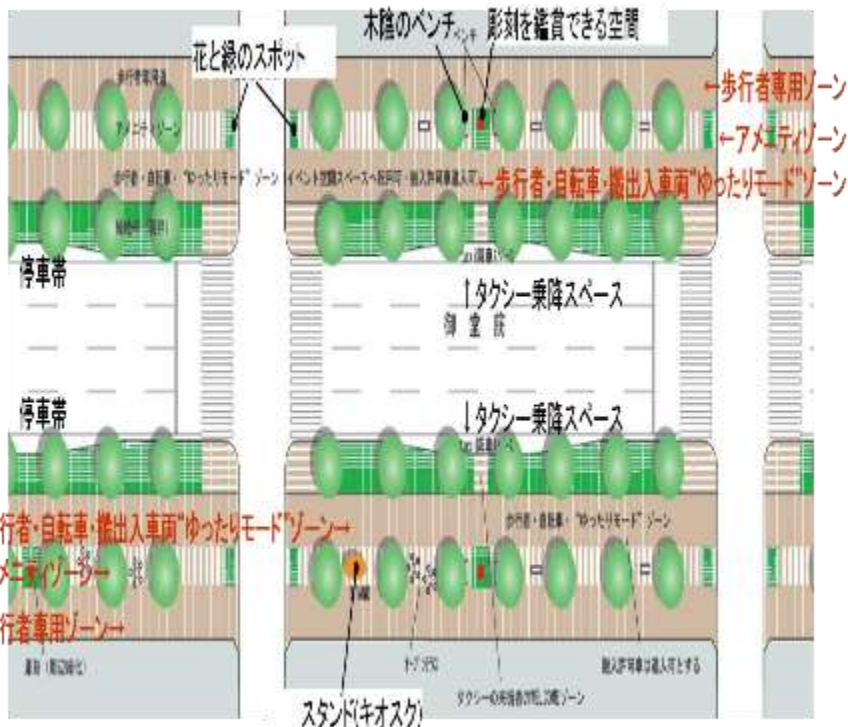
【提言内容】

- 50mのスカイラインでのセットバック
- 高層部（50m超）は、高さ規制を設けない

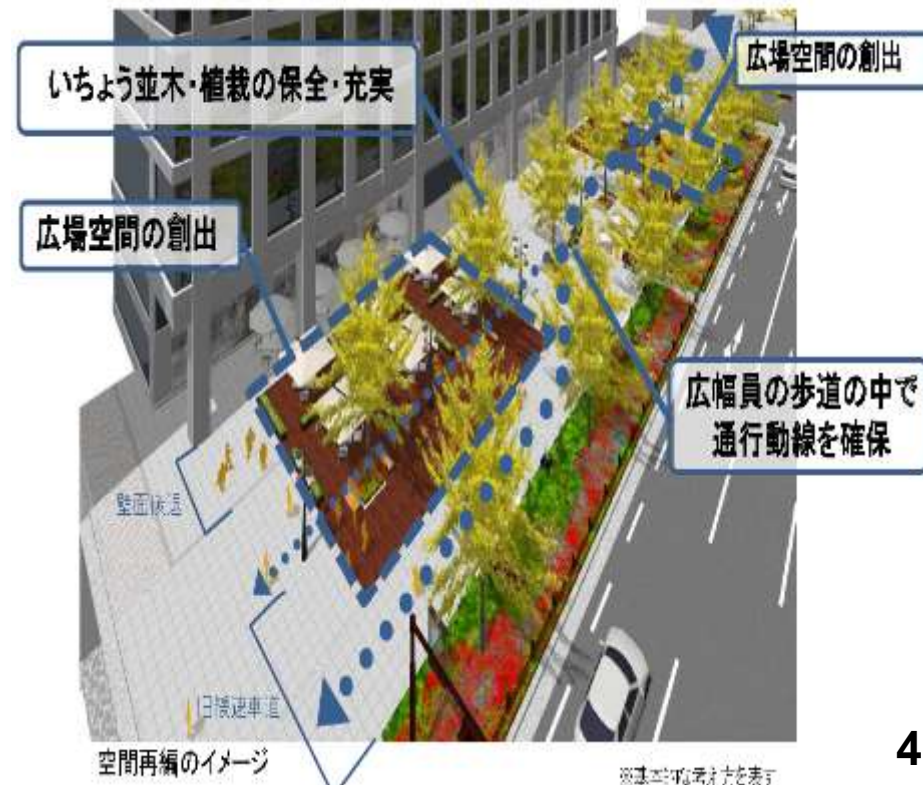


2014年1月
高さ規制の緩和実現

② 2004年 『緑陰とにぎわいの街路づくり』 として、街路空間のあり方を提言



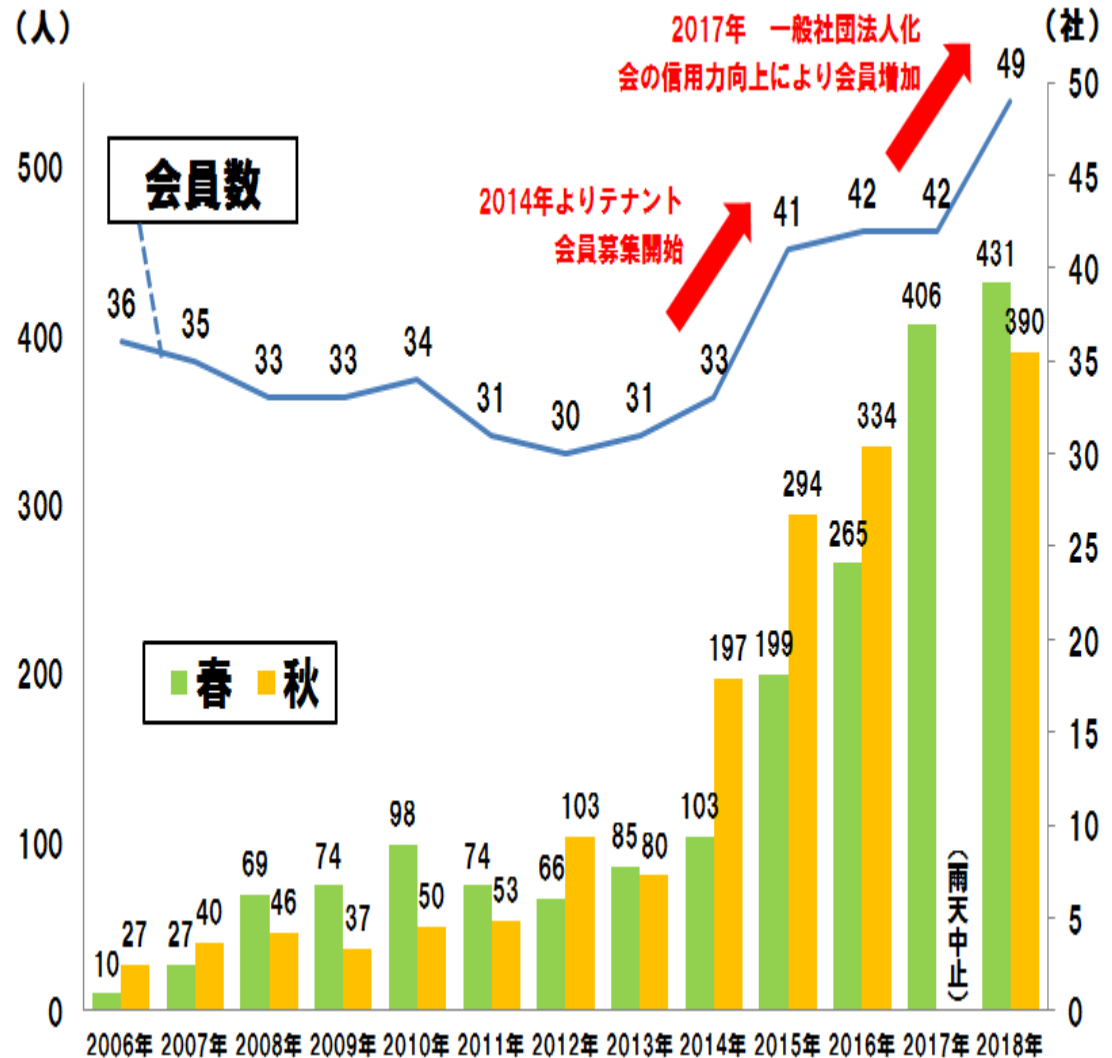
③ 2017年 「御堂筋の広場化」を 都市環境部会より提案



公共的空間を使ったにぎわいづくりと美化・緑化活動①

2006年5月 彫刻と沿道の清掃スタート

2006年3月の試行を経て、
5月に彫刻清掃を開始。
当初は10人でスタート



公共的空間を使ったにぎわいづくりと美化・緑化活動②

様々なプロモーション活動

沿道店舗との連携充実、壁面後退空間でのカフェ等の実証事業が本格化

- ◆ オープンカフェ「まちかどコンサート&テラス」開催(2011年)
壁面後退空間でケイタリングカーを誘致したオープンカフェ実施
- ◆ フェイスブック開設(2012年)
フェイスブックを活用した情報発信の強化
- ◆ 実証事業「御堂筋ピクニック」(2013年)
壁面後退空間を活用した賑わい実証事業を実施
- ◆ 実証事業「御堂筋ピクニック」(2014年)
道路空間を活用した賑わい実証事業を実施

フェイスブックトップページ



まちかどコンサート&テラス



御堂筋ピクニック2013



御堂筋ピクニック2014